

令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	理科	単位数 (コマ数)	2単位 (2コマ)	履修年次	3年次
科目名	地学研究	履修	選択	開講	通年
教科書		副教材	大学入学共通テスト対策 チェック&演習 地学基礎(数研出版)		
1 学習の目標					
(1)地学基礎で身に付けた知識・技能を活用し、地学的な現象に対する研究を深める。 (2)地学に関する課題解決を通して、他者と協働したり、学び合ったりする能力を身に付ける。					
2 学習の方法					
(1)授業について ①前期はグループ形式の問題演習を中心に、これまで培ってきた知識と思考力をもとにして、発展的な課題の解決を行います。科学的な原理をしっかりと理解したうえで、グループ活動の特色を発揮し、互いに教え合うことを大事にしてください。 ②後期は個別に授業実践を行います。単元ごとのまとめノートを作成し、ノートをもとに短時間の発表を行います。自身の理解を深め、他者へわかりやすく説明する力を身に付けます。					
(2)テストについて ①単元テストでは、内容の振り返りとともに、自己の理解度を確認してください。 ②定期考査では、評価の観点に基づく問題が出題されます。基礎的な知識を身につけるだけでなく、知識を活用する力及び思考力を問います。					
3 評価について					
①評価の観点					
知識・技能	地学の基礎的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につけている。				
思考・判断・表現	地学の基本的な原理・法則を活用して、宇宙や地球でさまざまな現象がなぜ起こるのかについて考察したり、説明したりすることができる。				
主体的に学習に取り組む態度	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度が身についている。				
②評価の方法					
材料 観点	定期 考査	単元 テスト	単元 レポート		評価方法
知識・技能	○	○			基本的な知識の定着や、図やグラフの読み取り等の技能についての到達度をペーパーテストで評価する。
思考・判断・表現	○	○	○		知識を活用して発展的な思考・判断ができるか、また、事象について理論的に思考を表現できるかをペーパーテスト及びレポートで評価する。
主体的に学習に取り組む態度		○	○		主体的に学習し、基礎・基本の学習内容が見につけているか、また、レポート等に粘り強く取り組んでいるかを評価する。
4 その他					
・地学基礎で使用した教科書・授業プリントは継続して使用します。特に授業プリントはすぐに調べられるように整理しておいてください。 ・物理地学実験室で授業を行うことが多くなります。早めの教室移動をお願いします。					

5 単元の目標・評価						
単元名	活動する地球					
単元の目標	・プレートの分布と運動の様子や、プレート運動による大地形の形成過程について理解する。 ・火山活動と地震の発生の仕組みをプレートの運動と関連づけて理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	＜発信力＞	自己管理能力	継続力
活動形態	レポート作成&グループ発表					
活動内容	単元のまとめレポートを作成し、そのレポートを基にグループ内で授業を行う。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	・地球の内部構造についての知識を身に付けている。 ・プレート境界の種類によって地表付近で起こる現象が異なることを理解する。 ・火成岩と造岩鉱物についての知識を身に付けている。		・プレート境界の種類と、火山活動や地震の発生との関連を説明できる。 ・地震に関わる図やグラフを読み解くことができる。		・火山の発生や地震のメカニズムについて関心を持ち、主体的に学ぼうとしている。 ・中学校での既習事項や日常生活の経験をもとに、授業課題に他者と協働して取り組もうとしている。	
単元名	移り変わる地球					
単元の目標	・地層が形成される仕組みと地層や岩石にみられる地質構造について理解する。 ・古生物の変遷などに基づいた地質時代の区分及び地球環境の大きな変遷について理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	＜発信力＞	自己管理能力	継続力
活動形態	レポート作成&グループ発表					
活動内容	単元のまとめレポートを作成し、そのレポートを基にグループ内で授業を行う。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	・堆積岩や変成岩の分類の仕方を身に付けている。 ・地球史における各時代での特徴的な出来事や古生物の変遷についての知識を身に付けている。		・現在の地層の観察から、過去に起きた地殻変動の過程を読み解くことができる。 ・地層に含まれる化石などから、地層の形成過程を読み解くことができる。		・古生物や地球環境の変遷について関心を持ち、主体的に学ぼうとしている。 ・身に付けた知識をもとに地層の形成に関連した授業課題に他者と協働して取り組もうとしている。	
単元名	大気と海洋					
単元の目標	・地球全体及び緯度別の熱収支について理解する。 ・大気や海洋の水平・垂直方向の運動がさまざまな気象現象を発生させていることを理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	＜発信力＞	自己管理能力	継続力
活動形態	レポート作成&グループ発表					
活動内容	単元のまとめレポートを作成し、そのレポートを基にグループ内で授業を行う。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	・大気や海洋の構造についての知識を身に付けている。 ・地上で起こる大小さまざまな風や海水の大循環についての知識を身に付けている。		・飽和水蒸気圧のグラフ、地球に出入りするエネルギーに関する図やグラフを読み解くことができる。 ・地球規模の大気や海洋の運動と気象現象を関連づけて考えることができる。		・日常生活に関連して、雲や風などの気象現象に関心を持ち、主体的に学ぼうとしている。 ・身に付けた知識をもとに気候や気象に関連した授業課題に他者と協働して取り組もうとしている。	

単元名	太陽系と宇宙					
単元の目標	・恒星や銀河などが分布する現在の宇宙の姿は、どのような過程で生まれたのかを理解する。 ・太陽の表面で起こる現象や、太陽系にある各惑星の特徴の違いが生まれた理由を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理力	継続力
活動形態	レポート作成&グループ発表					
活動内容	単元のまとめレポートを作成し、そのレポートを基にグループ内で授業を行う。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	・宇宙の進化の過程および現在の宇宙を構成する物質や天体についての知識を身に付けている。 ・銀河系や太陽および太陽系惑星の特徴についての知識を身に付けている。		・宇宙や恒星の進化の過程を説明できる。 ・太陽系の各惑星の特徴の違いは、何に起因するのかについて考察し、理解することができる。		・宇宙にあるさまざまな天体について関心をもち、主体的に学ぼうとしている。 ・中学校での既習事項や日常生活の経験をもとに、授業課題に他者と協働して取り組もうとしている。	

6		年間計画					
学期	月	単元		項目	予定時数	考 査	
前期	4	グループワーク授業	活動する地球		10	前 期 中 間 考 査	
	5		移り変わる地球	単元テスト	11		前 期 期 末 考 査
	6			単元テスト			
	7		大気と海洋		8	後 期 中 間 考 査	
	8			単元テスト			
	9		太陽系と宇宙		11		後 期 期 末 考 査
後期	10	ミニ授業 問題演習	活動する地球	単元テスト	5	後 期 中 間 考 査	
	11		移り変わる地球	授業発表	5		
			大気と海洋	授業発表	5		
	12		太陽系と宇宙	授業発表	5		
			1				
	2						
	3						